

お 知 ら せ

「IAEA 国際協力技術研修制度」により 海外から研修員を受入れます

公益財団法人 若狭湾エネルギー研究センターの福井県国際原子力人材育成センターでは、県が推進する「エネルギー研究開発拠点化計画」の一環として、アジアの研究機関との交流促進を目的に、海外から研究者等を受け入れています。

このたび、IAEA（国際原子力機関）が実施する『国際協力技術研修制度』により、下記のとおり技術協力研修員を受け入れます。

つきましては、10月19日（月）に受入証明書交付式を実施しますのでお知らせします。
なお、IAEAの研修員受入制度による研修員の受け入れは、当センターでは初めてとなります。

記

- 日時 平成 27 年 10 月 19 日（月）午後 1 時 00 分～ 1 時 15 分
- 場所 福井県若狭湾エネルギー研究センター（1 階：応接室）
- 受入研修員
 - 氏名 Dr. Kiadtisak Saenboonruang（キアトティサク・センボンラング）
 - 国籍 タイ
 - 所属・役職 タイ・カセサート大学理学部 講師
 - 受入機関 若狭湾エネルギー研究センター
 - 滞在期間 平成 27 年 10 月 15 日（木）～平成 27 年 11 月 14 日（土）
 - 研修内容 放射線作業開始前における放射線安全教育訓練等
加速器の運転、管理に関する知識および技術の取得

※「IAEA国際技術研修制度」

IAEAは、その活動の一つとして、原子力の平和的利用の分野における科学者及び専門家の交換及び訓練を奨励しています。これに基づき、原子力発電に関する技術協力活動の一環として当該制度を設け、旅費、滞在費など研修にかかる費用が研修員に支払われます。

なお、当日、13:30～13:50 において、海外研修生受入事業「原子力行政コース」の開講式を行います。 ※別途お知らせ

お問い合わせ先

(公財) 若狭湾エネルギー研究センター
福井県国際原子力人材育成センター
山本、並川 Tel : 0770-24-7271、7272